

「税に関する高校生の作文」 一宮税務署長賞受賞

本校2年生の藤木遥陽さんが書いた『税金が必要な理由』が、国税庁主催の作文コンテスト「税に関する高校生の作文」において、一宮税務署長賞に選ばれ、令和3年11月24日に本校校長室にて授賞式がおこなわれました。

このコンテストは、高校生が学校教育の中で学習したことや自分自身の経験・体験などを通して、税について考えたことを作文のかたちで発表し、税に対する関心を一層深めてほしいという趣旨で、昭和37年度から毎年実施され、本年度は全国1,563校から178,897編の作文が寄せられたとのことでした。

本校では商業科目を履修している2年生が毎年応募をしています。

